

京都府知事と京都府商工会議所連合会との懇談会・要望

○日時 10月31日(木) 10時30分～ ○場所 リーガーロイヤルホテル京都
【宮津商工会議所:要望事項】

天橋立の世界遺産登録について (重点要望項目)

京都府におかれましては、天橋立の世界遺産登録を目指した取組を積極的に進めていただいております。深く感謝申し上げます。

天橋立の世界遺産登録に向けましては、平成19年9月の文化庁への暫定リスト登録申請以来、17年以上にわたり調査研究を進めていただき感謝申し上げます。

これまで、宮津市、伊根町、与謝野町の民間団体を組織する「天橋立を世界遺産にする会」を中心として、地元の機運醸成の取り組みを続けてまいりました。特に、令和4年度の「天橋立名勝指定100年、特別名勝指定70年」や、令和5年度の文化庁京都移転などを契機として様々な記念事業を実施しており、近年、天橋立の歴史文化やその価値について、新聞やテレビなどのメディアでも大きく取り上げていただいております。

しかし、天橋立の世界遺産登録は、地元の力のみで推進できるものではなく、京都府の主導のもと、近隣自治体や関連機関の更なる連携協力が必要と考えています。

現在、国の文化審議会において新たな暫定リストの追加登録の在り方等について議論がなされており、このタイミングを逃さず、早期の「国内暫定リスト」入りを実現できるように、「天橋立世界遺産登録推進会議」において、天橋立のOUV(顕著な普遍的価値)の研究や、ユネスコへの推薦書(案)の作成、保護措置、保護体制の構築など、京都府のさらなる力強いご支援をお願いします。

旧宮津エネルギー研究所跡地への企業誘致について

京都府におかれましては、旧宮津エネルギー研究所跡地の再開発にあたり、サステナブルパーク勉強会の開催をはじめ、企業誘致に向けた様々な取組を進めていただいておりますことに感謝申し上げます。

宮津商工会議所におきましては、当該エリアへの企業誘致が宮津市ひいては京都府北部地域の経済振興に資する事業となるよう大いに期待しているところであります。

つきましては、産業創造リーディングゾーン「サステナブルパーク」の早期実現、当該エリアへの雇用の創出、地域の産業の活性化など、地域の人口減少に歯止めがかかる企業の誘致に向けて、引き続き宮津市と連携し関西電力株式会社へ強く働きかけをお願いします。

併せて、企業誘致に向けた基盤整備として、「国道178号(栗田トンネル)」および「府道栗田半島線」の整備をお願いします。

宮津港・阿蘇海を活かした観光振興について

京都府におかれましては、宮津港を核としてさらなる地域活性化を図るため、「宮津港を活かした地域振興にかかる勉強会」の開催をはじめ、本年4月には、フランスのクルーズ船「ル・ソリアル」の宮津港への寄港誘致に取り組んでいただき感謝申し上げます。

宮津商工会議所におきましては、これまでから宮津港、阿蘇海を活かした観光振興を図るため、海上交通ネットワークの構築による新たな周遊観光や宮津港(沖止め)へのクルーズ客船寄港誘致、そして乗客の乗下船場所(棧橋等)の整備を要望してまいりました。

こうした中、京都府におかれましては、本年6月に江尻地区棧橋整備などを盛り込んだ3か年のロードマップを策定していただき感謝申し上げますとともに、事業の加速化について特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。

併せて、令和8年度に丹後郷土資料館がリニューアルされることから、阿蘇海内(溝尻地区)の棧橋整備について早急に検討をお願いいたします。